

令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立旭東幼稚園

学校協議会

1 総括についての評価

本年度、幼稚園の自己評価結果は妥当である。各視点の年度目標や取組内容に対する達成状況の自己評価や保護者アンケートにおいても、目標を達成しており評価は妥当である。保護者や地域の方と連携を取りながら、伝統行事や体験重視の教育を進められている様子がよく分かった。子どもたちがのびのびと自己発揮できる環境を工夫し、人とのふれあいを大切にしたい取組は評価できる。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：安全・安心な教育の推進

○本年度の保護者アンケート調査で、次の項目について「そう思う」「やや思う」の回答を80%以上にする。

- ①「お子様は、生活の中で安全に対する意識が高まっていますか」
- ②「お子様は、集団生活のルールの大切さに気づき、守ろうとしていますか」（規範意識の芽生え）
- ③「幼稚園で伸び伸びと遊び、自己発揮しながら幼稚園生活を楽しいと感じていますか」

○どの目標においても、年度末の保護者アンケート結果において、上回って目標を達成することができた。特に③の目標においては、肯定的な回答が100%であった。年間を通し環境を工夫したことが伸び伸びと自己発揮する姿につながった。①②の目標については機会を逃さず継続した指導をしていきたい。

年度目標：未来を切り開く学力・体力の向上

○本年度の保護者アンケート調査で、次の項目について、「そう思う」「やや思う」の回答を70%以上にする。

- ①「お子様は、まわりの人に進んで関わる力が育まれましたか」
- ②「互いのよさに気づき相手を思いやる気持ちが育まれましたか」
- ③「友達と関わる中で、考えたり工夫したりして一緒に遊ぶことを楽しんでいますか」
- ④「自分の健康に関心をもつようになりましたか」

○どの目標においても、年度末の保護者アンケート結果において、目標を達成することができた。①②の目標については、年間を通して異年齢の交流を継続して取り組んだことが効果的であった。③の目標については友達と試行錯誤しながら遊ぶ過程を大切にできたことが達成につながった。④については、今後も保護者との連携を図りながら指導を継続したい。

年度目標：学びを支える教育環境の充実

○本年度の保護者アンケート調査で、次の項目について、「そう思う」「やや思う」の回答を70%以上にする。

- ①「地域や保護者に開かれた幼稚園づくりに努めていますか」
- ②「幼稚園の教育を分かりやすく伝えていますか」

○どの目標においても、年度末の保護者アンケート結果において、肯定的な割合が100%となり、目標を上回って達成することができた。保護者の方に行事に参加してもらったり、参観してもらったりして、感動体験を共有してもらいながら、幼児教育を分かりやすく伝えた。毎月のクラスだよりや保護者会のプレゼンでは、子どもたちの姿から育ちや教師の働きかけを詳しく伝えることができた。

3 今後の学校運営についての意見

幼児期に大切な心を動かす体験や人とのふれあえる体験を通して、感性豊かで思いやりが育まれるような取組をしていただきたい。心豊かな経験を積み重ね、心の根っこの部分が育まれることを期待している。今後も地域や保護者の方と連携して子どもたちのために協力して園運営を進めていきたい。